

平成 19 年度

履修の手引

新潟大学理学部

目 次

1	入学にあたって	1
2	新潟大学理学部規程	2
3	新潟大学における授業科目の区分等に関する規則	12
4	履修の心得	14
5	教育職員免許状の取得について	18
6	学芸員の資格取得について	24
7	理学部の組織	25
8	大学院の組織	25
9	自然科学研究科の構成	26
10	教 授 会	27
11	事 務	27
12	理学部教職員一覧	28
13	理学部講義室等案内図	29
14	理学部周辺案内図	34

1. 入学にあたって

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは、受験勉強から解放され、これから的新潟大学での学生生活に期待に胸を膨らませていることだと思います。理学部は、意気揚々とした皆さんの入学を心から歓迎したいと思います。さて、皆さんがこれまで過ごしてきた高等学校とは異なり、大学では学習計画だけでなく、生活スタイルも自分自身で決めることがあります。大学での4年間は、皆さんのがこれから的人生を切り開いていくために必要な、知識を蓄えるとともに人生観を確立する大切な期間です。この機会に、自分の将来をしっかりとと考え、充実した大学生活を過ごして下さい。

皆さんのが入学した理学部は、基礎科学である理学を教育研究するところです。現代の理学には2つの役割が期待されています。第1の役割は、知的な興味にもとづき、究極的な真理を探求することにより、ミクロの世界から宇宙に至るまでの自然界の仕組みやその成り立ちを明らかにすることです。第2の役割は、新たに得られた知識・概念・理論などを、先端技術や新しい機能をもつ素材の開発、生命生存の環境の維持・保全・創造などの広い応用分野に生かして貢献することです。

理学部が平成16年度に行った、理学部卒業生・大学院自然科学研究科理学系修了生の受け入れ先の企業に対するアンケート調査によりますと、社会は、深い専門的知識だけでなく、広い立場から総合的に判断する力を兼ね備えた人材を求めていることを示しています。私たちの理学部では、これらの能力を備えた人材を育てることによって、基礎科学及び社会の要請に応えることを教育目標に掲げています。理学部は、このような教育目標の達成を目指して、学生の皆さんのが、専門的知識を系統的に習得できるように、大学学習法・自然系共通専門基礎・自然科学の専門教育に関するカリキュラムを整備しています。また、講義・演習・実験・実習・セミナーなどによるきめ細かい教育によって、学生一人一人の個性を伸ばすように努めています。さらに教養教育に関する科目も十分に習得することによって、総合的な判断力に不可欠な幅広い教養を身につけることができるよう配慮しています。

この「履修の手引」は、皆さんのが学習を進める上での必要事項をまとめたものです。皆さんはこの手引をよく読み、内容をしっかりと理解して下さい。疑問や理解しにくい事がある場合には、自分勝手な解釈はさけて、遠慮せずに先生方や学務係に相談して、不明な点がないように心がけて下さい。これから始まる大学生活に向けて、自分自身を磨くためのプログラムを作成して有意義な学生生活を送るために、この「履修の手引」を有効に活用していただきたいと思います。

理学部長
周 藤 賢 治

2. 新潟大学理学部規程

〔平成16年4月1日
理規程第1号〕

(趣旨)

第1条 新潟大学理学部（以下「本学部」という。）の教育課程の編成、学生の履修方法、卒業の要件等に関し必要な事項については、新潟大学学則（平成16年学則第1号。以下「学則」という。）に定めるもののほか、この規程の定めるところによる。

(学科)

第2条 本学部に、次に掲げる学科を置く。

数学科

物理学科

化学科

生物学科

地質科学科

自然環境科学科

(教育課程)

第3条 本学部の教育課程は、教養教育に関する授業科目及び専門教育に関する授業科目により編成するものとする。

2 専門教育に関する授業科目は、必修科目、選択必修科目及び選択科目に分ける。

(履修方法)

第4条 学生は、別表第1の定めるところにより、教養教育に関する授業科目及び専門教育に関する授業科目について、124単位以上を修得しなければならない。

2 別表第1に規定する教養教育に関する授業科目の科目区分等及びその科目区分に基づく授業科目は、新潟大学における授業科目の区分等に関する規則（平成16年規則第38号。以下「授業科目の区分等規則」という。）の定めるところによる。

3 外国人留学生等が、授業科目の区分等規則別表に規定する科目区分の留学生基本科目に属する授業科目を履修し、その単位を修得したときは、日本語の授業科目については4単位までを英語又は初修外国語に属する一つの外国語の授業科目の単位に、日本事情の授業科目については4単位までを自然科学又は人文社会・教育科学に属する授業科目の単位に代えることができる。

4 別表第1に規定する各学科において履修すべき専門教育に関する授業科目及びその単位数は、別表第2に定めるところによる。

(履修手続)

第5条 学生は、学期の始めに履修しようとする授業科目を選択し、その授業科目の担当教員の承認を得なければならない。

(追試験)

第6条 病気その他やむを得ない理由により試験を受けることができない学生については、本人の願い出により、追試験を行うことができる。

2 前項の追試験の願い出、評価等については、別に定める。

(再試験)

第7条 教養教育に関する授業科目について、卒年次学生で1科目（外国人留学生等である場合は2科目）不合格のため、卒業できない学生については、本人の願い出により、再試験を行うことができる。

2 専門教育に関する授業科目については別に定める。

(教員の免許状)

第8条 本学部において、取得することができる教員の免許状の種類及び免許教科は、次の表に掲げるとおりとする。

学科	教員の免許状の種類（免許教科）
数学科	中学校教諭一種免許状（数学） 高等学校教諭一種免許状（数学、情報）

物理学科	
化学科	中学校教諭一種免許状（理科）
生物学科	高等学校教諭一種免許状（理科）
地質科学科	
自然環境科学科	

(卒業)

第9条 本学部に通算4年以上在学し、かつ、第4条第1項に規定する所定の単位を修得した学生の卒業の認定は、教授会の議を経て、学部長が行う。

(編入学及び再入学)

第10条 学則第6・2条第1項及び第2項並びに第6・3条の規定による編入学又は再入学を志願する者に対する選考については、別に定める。

2 前項の規定により入学を許可された者の既に修得した単位の取扱い及び在学期間の通算の認定については、教授会が行う。

(転部及び転入学)

第11条 学則第6・4条の規定による転部又は転入学を志願する者に対する選考については、別に定める。

2 前項の規定により転部又は転入学を許可された者の既に修得した単位の取扱い及び在学期間の通算の認定については、教授会が行う。

(転科)

第12条 本学部の学生で他の学科に転科を願い出る者に対する選考については、別に定める。

(雑則)

第13条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、教授会が別に定める。

附 則

1 この規程は、平成16年4月1日から施行する。

2 平成15年度以前に入学した学生の履修方法及び卒業要件については、なお新潟大学理学部規程（平成5年理規程第1号）の例による。ただし、現に物理学科に在籍する学生は、別表第2の3物理学科の表に規定する授業科目中「現代物理学への招待（物理学学習法）」を履修し、卒業に必要な単位とすることができます。

附 則

1 この規程は、平成17年4月1日から施行する。

2 平成16年度以前に入学した学生の履修方法及び卒業要件については、なお、従前の例による。ただし、現に在籍する学生が別表第2の3自然科学（1）各学科共通の表に規定する授業科目中、「科学・技術と社会」を、現に数学科に在籍する学生が別表第2の3自然科学（2）数学科の表に規定する授業科目中「数学英語」、「基礎ゼミⅠ」、「基礎ゼミⅡ」、「基礎ゼミⅢ」、「基礎ゼミⅣ」、「基礎ゼミⅤ」、「基礎ゼミⅥ」、「基礎ゼミⅦ」及び「基礎ゼミⅧ」を、現に地質科学科に在籍する学生が別表第2の3自然科学（6）地質科学科の表に規定する授業科目中「地質構造解析法」、「鉱物結晶学実験」、「地球化学分析法」、「水質化学分析法」、「海洋生物学実験」、「古無脊椎動物学実験」及び「応用地質学実習」を履修し、卒業に必要な単位とすることができます。

3 平成16年度以前に入学した学生の再試験の取扱いについては、第7条の規定を適用する。

附 則

1 この規程は、平成18年4月1日から施行する。

2 平成17年度以前に入学した学生の履修方法及び卒業要件については、なお、従前の例による。

附 則

1 この規程は、平成19年4月1日から施行する。

2 平成18年度以前に入学した学生の履修方法及び卒業要件については、なお、従前の例による。

別表第1(第4条関係)

分類	科目区分	細区分	数学科			物理学科			化学科			生物学科			地質科学科			自然環境科学科		
			必修	選択	必修	選択	計	必修	選択	計	必修	選択	計	必修	選択	計	必修	選択	計	
教養教育に関する授業科目	英語	英語	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		外国語ベーシック																		
		ドイツ語																		
		フランス語																		
		ロシア語	2	4	8	2	4	8	2	4	8	2	4	8	2	4	8	4	8	
		中国語																		
		朝鮮語																		
		スペイン語																		
		イタリア語																		
		イタリア語スペシャル																		
健康・スポーツ	体育実技	1																1		
	体育講義																			
	情報リテラシー																			
	情報処理概論																			
	地図入門																			
	地図研究																			
	自由主題																			
	人文科学																			
	教育人間科学	8	17		8	17		8	17		8	17		8	17		4	17	8	
	法学																			
新潟大学個性化科目	経済学	8																		
	理学																			
	工学																			
	農学																			
	医学																			
医歯学	小計		25		25		25		25		25		25		25		25		25	
	大学学習法	2		2		2		2		2		2		2		2		2		
専門教育に関する授業科目	数学・統計学																		2	
	物理学																		2	
	化学																		2	
	生物学																		2	
	地学																		2	
自然科学	理学	23	41	64	46	12	6	64	42	4	18	64	12	40	又は 36	53	11	64	44	
	小計		82		82		82		82		82		82		82		82		82	
自由選択科目(上記科目の中からいずれでも良い)		17		17		17		17		17		17		17		17		17		
	合計		124		124		124		124		124		124		124		124		124	
																			82	
																			17	
																			124	
																			124	

注) 1. 教養教育に関する授業科目の科目区分「自然科學」のうち、細区分「理學」に属する科目は、別表第2の3自然科學の所屬学科に記載の科目を除く。

2. 専門教育に関する授業科目の科目区分「自然科學」細区分「理學」における科目は、別表第2の3自然科學(1)各學科共通科目及び(2)～(7)の所屬する学科の科目から履修するものとす。

別表第2 (第4条関係)

専門科目及び単位数

1 大学学習法

区分	科 目	単位	区分	科 目	単位
必修科目	スタディ・スキルズ (数学学習法)	2	必修科目	生命科学への招待 (生物学学習法)	2
	現代物理学への招待 (物理学学習法)	2		スタディ・スキルズ (地質科学学習法)	2
	スタディ・スキルズ (化学学習法)	2		環境科学スタディ・スキルズ	2

備考： 所属学科の科目 1 科目 2 単位必修。

2 自然系共通専門基礎

区分	科 目	単位	区分	科 目	単位
必修又は選択科目	数学基礎 A	2	必修又は選択科目	化学基礎 A	2
	数学基礎 B	2		化学基礎 B	2
	統計学基礎	2		生物学基礎 A	2
	物理学入門	2		生物学基礎 B	2
	物理学基礎 A I	2		地学基礎 A	2
	物理学基礎 A II	2		地学基礎 B	2
	物理学基礎 B I	2		地学基礎 C	2
	物理学基礎 B II	2			
	物理学基礎 C I	2			
	物理学基礎 C II	2			
	物理学基礎 D	2			

備考： 別表1で学科毎に規定された単位数を修得する。

3 自然科学

(1) 各学科共通

区分	科 目	単位	区分	科 目	単位
選択科目	情報科学	2	選択科目	科学・技術と社会	2
	科学史	2		安全教育	1
	宇宙の科学	2		インターンシップ特別実習a	1
	生命の科学	2		インターンシップ特別実習b	2
	新素材の物性	2			

(2) 数学科

区分	科 目	単位	区分	科 目	単位
必修科目	微 分 積 分 学 I	2	選択科目	幾 何 学 II	2
	微 分 積 分 学 II	2		ト ポ ロ リ ッ プ リ ル リ ル リ ル	2
	線 形 代 数 I	2		確 情 報 報	2
	線 形 代 数 II	2		情 報 報 報	2
	計 算 機 概 論	2		大 构 造 造	2
	数 学 講 究	8		代 数 構 造	2
	基 础 数 学 演 習 I	2		幾 何 構 造	2
	基 础 数 学 演 習 II	2		情 報 報 報	2
	計 算 機 概 論 実 習	1			
選択科目	線 形 代 数 III	4	選択科目	情 報 報 報	2
	代 数 入 門	4		数 理 解 析	2
	微 分 積 分 学 III	4		数 理 解 析	2
	微 分 方 程 式 論	2		構 造 数 理	2
	集 合 と 位 相 入 門	2		構 造 数 理	2
	位 相 空 間 論	2		情 報 数 理	2
	ベ ク ル ト ル 解 析	2		情 報 数 理	2
	情 報 基 础 数 学 I	2		計 算 シ ス テ ム	1
	情 報 基 础 数 学 II	2		デ ジ タ ル 表 現	2
	プロ グ ラ ミ ン グ 概 論	2		デ ジ タ ル 表 現	1
	プロ グ ラ ミ ン グ 演 習	2		ネ ッ ト ワ ー ク 表 現	1
	計 算 シ ス テ ム	2		グ ラ フ と ネ ッ ト ワ ー ク 理 論	2
	情 報 計 画 シ ス テ ム I	2		情 報 計 画 シ ス テ ム I	2
	情 報 計 画 シ ス テ ム II	2		情 報 計 画 シ ス テ ム II	2
	実 解 析 学 I	4		実 解 析 学 I	2
	実 解 析 学 II	2		実 解 析 学 II	2
	複 素 解 析 学 I	2		複 素 解 析 学 I	2
	複 素 解 析 学 II	2		複 素 解 析 学 II	2
	関 数 解 析 学 I	2		関 数 解 析 学 I	2
	関 数 解 析 学 II	2		代 数 系 I	2
	代 数 系 II	2		代 数 系 II	2
	幾 何 学 I	4		幾 何 学 I	2

(3) 物理学科

区分	科 目	単位	区分	科 目	単位
必修科目	基礎物理学演習 I	2	選択科目	物理学基礎ゼミ	2
	基礎物理学演習 II	2		電気力学	2
	初等物理学実験	2		流れ体物理学	2
	基礎ベクトル解析学	2		エクトロ磁力学	2
	解力学	2		計測物理学	2
	電磁気学 a	2		計算物理学	2
	電磁気学 b	2		特殊相対論	2
	熱力学	2		一般相対論	2
	物理數學 I	2		量子力学	2
	物理數學 II	2		統一力学	2
	物理數學 III	2		原子力学	2
	物理子力学 I	2		統原物力学	2
	物理子力学 II	2		原原子力学	2
	物理子力学 III	2		子核力学	2
	物理子力学 I	2		子核力学	2
	物理子力学 II	2		子核力学	2
	物理子力学 a	4		子性力学	2
	物理子力学 b	4		子性力学	2
	物理題研究 a	4		宇宙物理学	2
	物理題研究 b	4		天文物理学	1
選択必修科目	物理学演習	2		天生生物學	1
	電磁氣學演習	2		生物体學	1
	物理數學演習 I	2		原原子學	1
	物理數學演習 II	2		原原子學	1
	量子力学演習 I	2		粒子核學	1
	量子力学演習 II	2		粒子核學	1
	統計力学演習 I	2		分子性學	1
	統計力学演習 II	2		分子性學	1
科選目	計算物理学演習	2		プラズマ物理学	1
	振動・波動	2		宇宙物理学	1
	量子力学序論	2		原子物理学	1
	現代物理学	2		原子物理学	1

(4) 化学科

区分	科 目	単位	区分	科 目	単位
必修科目	分析化学 I	2	選択科目	分析化学 II	2
	無機化学 I	2		錯体化学	2
	無機化学 II	2		無機化学 III	2
	有機化学 I	2		放射化學	2
	有機化学 II	2		機械化學	2
	化学生熱力学	2		構造化學	2
	化学生統計力学	2		反応化學	2
	量子化学生学 I	2		量子化學	2
	生体分子化学生 I	2		分化學	2
	化学生実験 I	2		固体化學	2
	化学生実験 II	2		凝縮化學	2
	分析化学実験	2		生分解	2
	無機化学実験	2		生化學	2
	有機化学実験	2		基礎機器	2
	物理化学生実験	2		有機機器	2
	生化学生実験	2		化学生	2
	課題研究	10		口頭論述	1
選択必修科目	分析化学演習	4		分析化學	1
	無機化学演習	4		無機化學	1
	有機化学演習	4		機械化學	1
	物理化学生演習	4		有機化學	1
	量子化学生演習	4		生物化學	1
	生化学生演習	4		英語	1
	凝縮系化学生演習	4		カイロキュウ	1

(5) 生物学科

区分	科 目	単位	区分	科 目	単位
必修科目	基礎植物学	2		系統動物学	2
	基礎生物化学	2		植物発生生理学	2
	基礎細胞生物学	2		植物細胞生物学	2
	基礎細胞遺伝学	2		免疫生物学	2
	基礎生物科学実習 I	2		動物の器官発育	2
	基礎生物科学実習 II	2		発生のプログラム	2
選択必修科目	課題研究 I	8	選 択 科 目	植物生物学 I	2
	課題研究 II	4		植物生物学 II	2
	分子生物学実習	2		原生生物書	2
	生物化学実習	2		分子生物学	4
	情報数理生物学実習	2		細胞生物学	4
	動物生理学実習	2		発生生物学	4
	植物分子生理学実習	2		植物免疫生物学	4
	植物形態発生学実習	2		動物形態発生学	4
	動物形態発生学実習	2		臨海生物学 I	1
	臨海実習 I	2		生物学 A	1
単位互換協定に基づき修得した他大学開設の臨海実習関係科目			当該科目について定められている単位数(2単位まで)		
環境生物学野外実習 A					
選 択 科 目	分子生物学	2		生物学特論 I	1
	生物化学	2		生物学特論 II	1
	細胞生物学	2		生物学特論 III	1
	生体情報学	2		生物学特論 III B	1
	進化生物学 I	2		生物学特論 IV A	1
	進化生物学 II	2		生物学特論 IV B	1
	動物機能制御学	2		生物学特論 V A	1
	分子生理学	2		生物学特論 V B	1
	遺伝学	2		生物学特論 VI A	1
	植物分子生理学	2		生物学特論 VI B	1
	植物細胞生物学	2		ホルモンの生物学	2

- 備考： 1. 選択必修科目の課題研究については課題研究 I 又は課題研究 II のいずれか 1 科目を履修し修得すること。この場合において、課題研究 II を履修することができる者は、理学部長が別に定める。
2. 選択必修科目の実習科目については 8 単位以上を修得すること。

(6) 地質科学科

区分	科 目	単位	区分	科 目	単位
必修科目	地質調査法基礎 I	1	選択科目	古生物学 B	2
	地質調査法基礎 II	1		地層学 B	2
	地質調査法 I	2		環境地質学 A	2
	地質調査法 II	2		環境地質学 B	2
	地質調査法実習 I	1		地質物学 B	2
	地質調査法実習 II	1		地球物理學 B	2
	古生物学 A	2		地球地質學 B	2
	地層学 A	2		土木地質學 B	1
	地史学原理	2		石油地質學 B	1
	地史学 A	2		地球科学特別講義 I	1
	地史学 B	2		地球科学特別講義 II	1
	テクトニクス	2		地球科学特別講義 III	1
	構造地質学	2		地球科学特別講義 IV	1
	岩石学 A	2		資源・環境地質学 B	2
	岩石学 B	2		地球化學分析法 B	1
	岩石学実験 I	1		水質分析法 B	1
	岩石学実験 II	1		地質構造解析法 B	1
	鉱物学 A	2		第四紀地殻環境地質学 B	2
	鉱物結晶学実験	1		日本とアジアの地質学 B	2
	コミュニケーション実習	1		海洋地質学 B	2
	地学英語一	1		固体地質学 B	1
	セミナー	2		環境地質学 B	1
	野外実習基礎	1		地質用語 B	1
	野外実習 I	1		海生動物学 B	1
	野外実習 II	2		古無脊椎動物学 B	1
	野外実習 III	4			
	課題研究	10			

(7) 自然環境科学科

区分	科 目	単位	区分	科 目	単位
必修科目	自然環境科学概論 A	2	選択科目	物質科学 B	2
	自然環境科学概論 B	2		環境流体力学	2
	自然環境科学概論 C	2		地球科学	2
	基礎地学実験	2		エネルギー変換論	2
	基礎物理学実験	2		機能物質科学	2
	基礎生物学実験	2		環境汚染論	2
	基礎化学実験	2		環境経済システム論 I	2
選択科目	資源・環境論	2	選択科目	環境政策論	2
	第四紀環境変遷論	2		自然環境科学特論 A	1
	気象学	2		自然環境科学特論 B	1
	原子分子科学	2		自然環境科学特論 C	1
	地形変動論	2		自然環境科学特論 D	1
	地盤環境論	2		基礎力学演習	2
	生態学	2		基礎電気磁気学演習	2
	機能形態学 A	2		環境生物学演習	2
	機能形態学 B	2		自然環境科学実験 A	2
	多様性生物学 A	2		自然環境科学実験 B	4
	多様性生物学 B	2		自然環境科学実験 C	4
	保全生物学	2		環境地質学野外実習	2
	進化生物学	2		環境生物学野外実習 A	1
	適応生物学	2		環境生物学野外実習 B	1
	環境分析化学	2		環境生物学野外実習 C	1
	化学物質反応論	2		課題研究	10
	物質科学 A	2			

3. 新潟大学における授業科目の区分等に関する規則

(趣旨)

第1条 この規則は、新潟大学学則（平成16年学則第1号）第48条の規定に基づき、新潟大学（以下「本学」という。）の学士課程教育における授業科目の区分、履修方法等に関し必要な事項を定めるものとする。

(授業科目の区分)

第2条 本学の授業科目は、別表のとおり区分する。

2 各年度において開設する授業科目は、全学教育機構（以下「機構」という。）が公示する授業科目開設一覧の定めるところによる。

3 授業科目には、学生の体系的な履修に資するため、学問分野及び水準を示すコードを付すものとする。

4 前項のコードは、機構において定めるものとする。

(授業科目の開講方式等)

第3条 授業科目は、原則として半年学期制により開講する。

(授業科目の履修)

第4条 学生は、所属する学部が定める教育課程に基づき、機構が公示する授業科目を履修するものとする。

(授業科目の聴講の受付及び承認)

第5条 授業科目の聴講の受付及び承認は、その授業科目の担当教員が行う。

2 前項の聴講の受付及び承認は、各学期の授業開始後3週間以内に行うものとする。

(授業科目の修了の認定)

第6条 授業科目の修了の認定は、その授業科目の担当教員が行う。

2 授業科目の試験等において、不正行為を行った学生に対しては、その者が所属する学部の教授会の議を経て、学部長が必要な措置を講じるものとする。

(授業科目の評価)

第7条 授業科目の評価は、100点満点をもって評価し、60点以上の成績を得た学生を合格、59点以下の成績を得た学生を不合格とする。

2 前項の成績の評語は、90点以上の成績を「秀」、89点から80点までの成績を「優」、79点から70点までの成績を「良」、69点から60点までの成績を「可」及び59点以下の成績を「不可」とする。

3 前項の規定にかかわらず、授業科目の成績において点数をもって評価できない場合は、「認定」又は「合格」の評語をもって評価することができる。

(授業科目の追試験)

第8条 病気その他やむを得ない理由により試験を受けることができない学生については、別に定めるところにより、追試験を行うことができる。

(授業科目の再試験)

第9条 授業科目の評価が不合格となった学生で、卒業又は進級できないものがある場合は、別に定めるところにより、再試験を行うことができる。

(雑則)

第10条 この規則に定めるもののほか、授業科目の区分、履修方法等に関し必要な事項は、機構又は各学部が定める。

附 則

1 この規則は、平成17年4月1日から施行する。

2 新潟大学全学共通科目の履修の基準に関する規則（平成16年規則第32号）は、廃止する。

3 平成16年度以前に入学し、現に在学している学生がこの規則により授業科目を履修した場合の全学共通科目又は教養科目（廃止前の新潟大学全学共通科目の履修の基準に関する規則に基づく全学共通科目又は教養科目をいう。）への読み替えについては、機構において公示する。

別表(第2条関係)

授業科目区分表

科目区分	細区分
英語	英語
初修外国語	外国語ベーシック ドイツ語 フランス語 ロシア語 中国語 朝鮮語 スペイン語 イタリア語 外国語スペシャル その他
健康・スポーツ	体育実技 体育講義
情報リテラシー	情報リテラシー 情報処理概論
新潟大学個性化科目	地域入門 地域研究 自由主題
留学生基本科目	日本語 日本事情
大学学習法	大学学習法
自然系共通専門基礎	数学・統計学 物理学 化学 生物学 地学
自然科学	理学 工学 農学
人文社会・教育科学	人文科学 教育人間科学 法学 経済学
医歯学	医学 歯学

4. 履修の心得

理学部では、多様化する学生に対応して教育と研究の充実を図っています。専門教育についての基本的考え方、視点として次の2点が挙げられます。

- ・学生の多様化に応えるための、4年一貫教育による体系的・段階的な学習。
- ・社会の要請に応える、幅広い学際的人材育成のため、各専門間の境界領域教育の充実。

理学部規程は、入学年度の規程が卒業するまで適用されますので、自分の適用規程を確認するときは入学年度の「履修の手引き」で行ってください。

I 「教養教育に関する授業科目」

本学部の教育課程は、「教養教育に関する授業科目」及び「専門教育に関する授業科目」により編成されています。「教養教育に関する授業科目」はその内容等に応じ、英語、初修外国語、健康・スポーツ、情報リテラシー、新潟大学個性化科目、人文社会・教育科学、自然科学及び医歯学に区分されており、幅広い教養を身に付けるための授業科目です。

履修にあたっては、各学科のガイダンスに従ってください。

II 専門教育に関する授業科目

「専門教育に関する授業科目」には、大学学習法、自然系共通専門基礎、自然科学（理学）に区分された科目があります。それぞれの区分について、必修科目、選択必修科目及び選択科目があり、各学科が指定した単位を修得しなければなりません。

各学科の授業科目及び単位数は、理学部規程別表第2及び講義概要の各年度入学者向け開講科目表を参照してください。

○ 大学学習法

大学教育への導入科目です。

○ 自然系共通専門基礎

自然系学生が専門を学ぶ上で基礎となる授業科目です。

○ 各学科共通科目（総合科目）

一定の個別の専門知識を学んだ学生に対して、科学の持つ多面的な側面から自分の専門を見直し、かつ、総合的判断力を身に付けるための科目です。学科の枠をこえて全学科の協力を得て設けられています。所属学科の科目に偏らず広く履修することが望れます。

III 理学部規程別表第1（第4条関係）及び別表第2の履修方法

【教養教育に関する授業科目】 25単位を修得してください。

「英語」、「初修外国語」、「健康・スポーツ」、「情報リテラシー」、「新潟大学個性化科目」、「人文社会・教育科学」及び「医歯学」区分の科目は、「新潟大学授業科目開設一覧」の科目の中から、別表第1の区分毎に規定する単位数を修得してください。

「自然科学」区分の科目は、所属学科の専門教育に関する授業科目（理学部規程別表第2）以外の科目から選択して修得してください。

【専門教育に関する授業科目】 82単位を修得してください。

理学部規程別表第2から以下に留意して修得してください。

1. 大学学習法 2単位必修

所属学科が指定する科目を修得してください。

2. 自然系共通専門基礎

別表第1で所属学科が各細区分毎に規定する単位数を修得してください。

主聴講学部・学科が指定されている科目がありますので、履修に際しては注意してください。

3. 自然科学（理学）

別表第1で各学科が規定する科目・単位数を別表第2を参照の上、修得してください。

【自由選択科目】

17単位を「教養教育に関する授業科目」及び「専門教育に関する授業科目」から選択して修得し

てください。

○ 専門教育に関する授業科目の学科別留意事項

[物理学科]

自然系共通専門基礎科目

物理学基礎A I 及び物理学基礎A IIが必修です。

なお、物理学基礎B I, B II, C I, C II 及び物理学入門の単位を修得しても、卒業要件単位とはなりません。

[地質科学科]

自然系共通専門基礎科目

「数学・統計学」の選択必修科目は、数学基礎A, 数学基礎B 又は統計学基礎から2単位の修得が必要です。

コースへの所属

「地質学専修コース」と「地質エンジニアリングコース」があり、3年次進級時にコース分けを行います。したがって、本学科の3年次以上の学生は、必ずどちらかのコースに所属することになります。それぞれのコースの内容、履修科目等については、別途配付する「地質科学科 教育プログラムの案内」で確認して下さい。

[自然環境科学科]

自然系共通専門基礎科目

細区分毎の必修科目は、数学基礎A, 数学基礎B, 統計学基礎, 物理学基礎D, 化学基礎A, 化学基礎B, 生物学基礎A, 生物学基礎B, 地学基礎A, 地学基礎Cの10科目(20単位)です。

また、「物理学」の選択必修科目は、物理学基礎A I 又は物理学基礎B I から1科目(2単位)の修得が必要です。

○ 自由選択科目についての学科別留意事項

他学科及び他学部等の授業科目を履修することができますが、他学部の専門教育に関する授業科目については、以下のような履修にあたっての留意事項があります。

[物理学科]

履修が許可された段階で学科として認めるかどうかを決めます。

[生物学科]

学務委員と相談後、学科教員会議で審議して決めます。

【注意】

1. 「教職に関する科目」は卒業要件単位(124単位)とはなりません。ただし、数学科では「数学科教育法I」, 「数学科教育法II」, 「数学科教育法III」, 「数学科教育法IV」, 「情報科教育法I」及び「情報科教育法II」を、卒業要件単位(専門教育に関する授業科目)に含めることができます。
2. 教育職員免許状取得のための実験科目の単位は、卒業要件単位に含みません。
3. 学芸員資格取得のための科目は、卒業要件単位に含みません。
4. 副専攻入門科目及び国際センター開設科目は、卒業要件単位に含みません。

IV 履修申請

原則として「学務情報システム」(Webブラウザ)から行います。

ただし、集中講義等で「聴講票」により履修申請を行う科目がありますので、その都度通知します。

V 履修確認

原則として「学務情報システム」(Webブラウザ)から行います。学期ごとに履修科目確認期間があります。後日思わぬ不利益を被ることのないように、必ず確認してください。

確認期間については、学務情報システム画面若しくは掲示板で確認してください。

VI 進級

各年次へ進級できるものは、各学科が別に定める。

VII 試験時における注意事項

受験に当たっては、不正行為のないよう厳正な態度で臨んでください。

不正行為を行った学生に対しては、当該科目の受験を無効とするほか、当該年度の全科目的単位不認定、若しくは本学学則第73条による懲戒、又はそれらを併せた処置を行うことがあります。

VIII 成績とGPA

履修登録した授業科目的成績は、その科目毎に下記の評価基準に基づいた点数で評価します。

また、併せて履修登録した授業科目について、1単位当たりの成績の平均値（GPA）を算出します。

GPAは各学期毎に算出し、入学後の全ての学期において履修登録した授業科目について、累積GPAを算出します。

なお、GPA算出の対象となるのは、卒業要件単位として認められる科目と副専攻科目です。

累積GPAと全履修単位数は、学生の勉学に関する“質の高さ”と“意欲の旺盛さ”を端的に表していると見ることができます。

GPAは大学が責任をもって学生に教育を行い、社会に送り出すために、最低限の質の保証として導入されたもので、授業の履修については「厳格な成績評価及び修了認定」をするため、学生の皆さんには自己責任や自己管理についての注意が求められます。

【注意】

取消手続きを行わなかった授業科目、試験を受けなかった授業科目があると、累積GPAが下がることになります。

○成績評価基準

100～90点(秀)	授業科目的目標を超えている。
89～80点(優)	授業科目的目標に十分達している。
79～70点(良)	授業科目的目標から考えると一定の水準に達している。
69～60点(可)	授業科目的目標から考えると最低限を満たしている。
59点以下(不可)	授業科目的目標に達していない。

○GPA計算

100点満点で評価された各授業科目のグレード・ポイント（GP）は、次の計算式で算出されます。ただし、50点以下の場合は0となります。

$$GP = \frac{\text{得点} - 50}{10}$$

GPAは、次の計算式で算出されます。

$$GPA = \frac{\{\text{履修登録した各授業科目の単位数} \times GP\} \text{ の総和}}{\text{履修登録した各授業科目の単位数の総和}}$$

累積GPAは、次の計算式で算出されます。

$$\text{累積GPA} = \frac{\{\text{入学時以降に評価を得た各授業科目の単位数} \times GP\} \text{ の総和}}{\text{入学時以降に履修登録した各授業科目の単位数の総和}}$$

<例> 85点の場合、 $GP = (85-50)/10 = 3.5$ となります。

IX 席次

各学科各学年毎の席次は、取得単位数及び累積GPA等により総合的に決定するものとし、その基準は、各学科が別に定める。

X 重複履修について

単位を修得した授業科目的成績に不満がある場合、同一科目を再度履修することができます（再履修）。

ただし、重複して単位を取得しても、卒業要件単位には1科目的単位しか認められません。

また、GPAの算出にあたっては、GP値の高いものが計算対象となります。

※ 再履修できない科目（実験・実習科目他）もありますので、履修申請の際には注意してください。

XI 保護者への成績通知

本学部では、学生の学修成績を保護者に通知しています。

送付に際し、特殊事情や送付先の変更を希望する等の場合は、各学科学務委員に申し出てください。

XII 身上異動

改氏名、保護者の変更、保護者の住所変更等の身上異動があった場合は、速やかに理学部長に届け出なければなりません。届出用紙は、学務第二係にあります。

XIII 学生連絡先

緊急に連絡を要する場合、大学から連絡先（住所）へ電話等することができます。

入学時に連絡先届を提出するとともに「学務情報システム」にも現住所および電話番号を必ず登録してください。連絡先に変更があった場合は、学務第二係に届け出るとともに登録内容の更新を行ってください。

届出がない場合には、不利益を被ることがありますので必ず届け出てください。

IVX その他

1 転部・転科

転部・転科を希望する場合は、所属学科長及び学科学務委員に申し出てください。

各申請用紙は、学務第二係にあります。

（理学部への転部及び転科志願書類の受付期間は12月1日から12月10日（平日のみ）です。）

2 休学・退学

保護者と相談の上、所属学科学務委員に申し出てください。

各申請用紙は、学務第二係にあります。

3 長期欠席

病気等で欠席しなければならない期間が2週間を超える場合は、長期欠席届を提出してください。

届出用紙は、学務第二係にあります。

4 掲示板

学生への連絡事項は、すべて掲示により周知しますので、1日1回は学務係掲示板及び所属学科掲示板を見てください。

掲示を見なかったことによる不利益は自分で被らなければなりません。

5. 教育職員免許状の取得について

理学部において取得することができる免許状の種類及び免許教科は、次のとおりです。

区分	免許状の種類	免許教科
理学部	中学校教諭一種免許状	数学、理科
	高等学校教諭一種免許状	数学、情報 理科

※新潟大学大学院自然科学研究科博士前期課程に進学すると、専修免許状の取得が可能です。

教育職員免許状取得に必要な資格

免許状の種類	所用資格	基礎資格	大学において修得することを必要とする科目の最低修得単位数		
			教科に関する科目	教職に関する科目	教科又は教職に関する科目
中学校教諭一種免許状		学士の学位を有すること	20	31	8
高等学校教諭一種免許状			20	23	16

免許状取得には、「教科に関する科目」、「教職に関する科目」の他に「一般教育科目」（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）の単位の修得が必要です。

中学校教諭免許状取得には更に「介護等の体験」が必要です。

一般教育科目（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）

科目	単位数	開設授業科目	単位数		履修方法
			必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法A 日本国憲法B 日本国憲法C 日本国憲法D	2 2 2 2		※左記授業科目のうちから いずれか2単位修得のこと
体育	2	健康スポーツ科学実習Ⅰ ○ 健康スポーツ科学講義	1 2		
外国語コミュニケーション	2	共通英語 基礎英語 発展英語 理工英語読解	1 1 2 1		※左記授業科目のうちから いずれか2単位修得のこと
情報機器の操作	2	情報リテラシー入門 情報処理概論A 情報処理概論C 情報機器操作入門 UNIXリテラシー演習	2 2 2 2 2	数学科 物理学科 化学科 生物学科 地質科学科 自然環境科学科	※左記授業科目の うちからいずれ か2単位修得のこ と

○印：免許状取得上の必修科目

教科に関する科目、教科又は教職に関する科目（免許法施行規則に定める科目）

	中学校一種免許状		高等学校一種免許状	
	教科に関する科目	教科又は教職 に関する科目	教科に関する科目	教科又は教職 に関する科目
数学	代数学 幾何学 解析学 「確率論、統計学」 コンピュータ ◎上記の科目についてそれぞれ1単位以上	最低履修単位を超えて修得した 「教科に関する科目」 又は 「教職に関する科目」	代数学 幾何学 解析学 「確率論、統計学」 コンピュータ ◎上記の科目についてそれぞれ1単位以上	最低履修単位を超えて修得した 「教科に関する科目」 又は 「教職に関する科目」
	計20単位	計8単位以上	計20単位	計16単位以上
情報		情報社会及び情報倫理 (実習を含む。) コンピュータ及び情報処理 (実習を含む。) 情報システム (実習を含む。) 情報通信ネットワーク (実習を含む。) マルチメディア表現及び技術 (実習を含む。) 情報と職業 ◎上記の科目についてそれぞれ1単位以上	情報社会及び情報倫理 (実習を含む。) コンピュータ及び情報処理 (実習を含む。) 情報システム (実習を含む。) 情報通信ネットワーク (実習を含む。) マルチメディア表現及び技術 (実習を含む。) 情報と職業 ◎上記の科目についてそれぞれ1単位以上	最低履修単位を超えて修得した 「教科に関する科目」 又は 「教職に関する科目」
	計20単位	計20単位	計16単位以上	計16単位以上
理科	物理学 物理学実験 (コンピュータ活用を含む) 化学 化学実験 (コンピュータ活用を含む) 生物学 生物学実験 (コンピュータ活用を含む) 地学 地学実験 (コンピュータ活用を含む) ◎上記の科目についてそれぞれ1単位以上	最低履修単位を超えて修得した 「教科に関する科目」 又は 「教職に関する科目」	物理学 化学 生物学 地学 ◎上記の科目についてそれぞれ1単位以上 物理学実験 (コンピュータ活用を含む) 化学実験 (コンピュータ活用を含む) 生物学実験 (コンピュータ活用を含む) 地学実験 (コンピュータ活用を含む) ◎上記4実験科目のうちから1実験科目1単位以上	最低履修単位を超えて修得した 「教科に関する科目」 又は 「教職に関する科目」
	計20単位	計8単位以上	計20単位	計16単位以上

教科に関する科目

数学科（数学）

数学科（情報）

免許法施行規則に定める科目区分 開設授業科目	単位 必 選	免許法施行規則に定める科目区分 開設授業科目	単位 必 選
代数学		情報社会及び情報倫理（実習を含む）	
線形代数I	2	○ 情報社会論	2
基礎数学演習II	2		
代数入門	4	コンピュータ及び情報処理（実習を含む）	
代数系I	2	統計学基礎	2
代数系II	2	計算機概論	2
代数構造特論	2	計算機概論実習	1
幾何学		○ プログラミング概論	2
線形代数II	2	○ プログラミング演習	2
線形代数III	4	情報統計学	2
ベクトル解析	2	○ 知能システム論	2
幾何学I	4	計算物理学 (物理学科)	2
幾何学II	2	計算物理学演習 (物理学科)	2
トポロジー	2		
幾何構造特論	2	情報システム（実習を含む）	
		○ 計算システム	2
解析学		○ 計算システム実習	1
微分積分学I	2	○ 情報計画システムI	2
微分積分学II	2	○ 情報計画システムII	2
微分積分学III	4	情報数理生物学実習 (生物学科)	2
基礎数学演習I	2		
集合と位相入門	2	情報通信ネットワーク（実習を含む）	
位相空間論	2	○ 情報基礎数学I	2
複素解析学I	2	○ グラフとネットワーク理論	2
複素解析学II	2	○ ネットワーク実習	1
関数解析学I	2		
関数解析学II	2	デジタル表現及び技術（実習を含む）	
実解析学II	2	○ 情報基礎数学II	2
大域解析学	2	○ デジタル表現論	2
		○ デジタル表現実習	1
確率論、統計学		情報と職業	
実解析学I	4	情報管理学	2
確率論	2	○ 情報産業論	2
コンピュータ			
微分方程式論	2		
数值解析	2		

○ : 必修

物理学科（理科）

化学科（理科）

生物学科（理科）

免許法施行規則に定める科目区分 開設授業科目	単位 必 選	免許法施行規則に定める科目区分 開設授業科目	単位 必 選	免許法施行規則に定める科目区分 開設授業科目	単位 必 選
物理学		物理学		物理学	
物理学基礎AI	2	物理学入門	2	物理学入門	2
物理学基礎AII	2	物理学基礎AI	2	物理学基礎AI	2
物理学基礎D	2	物理学基礎AII	2	物理学基礎AII	2
基礎ベクトル解析	2	物理学基礎BI	2	物理学基礎BI	2
解析力学	2	物理学基礎BII	2	物理学基礎BII	2
電磁気学a	2	物理学基礎D	2	物理学基礎D	2
電磁気学b	2				
熱力学	2	物理学実験（コンピュータ活用含む）		物理学実験（コンピュータ活用含む）	
物理数学I	2	物理化学実験	2	○ 物理学実験	1
物理数学II	2				
物理数学III	2				
物理数学演習I	2	化学		化学	
量子力学I	2	化学基礎A	2	化学基礎A	2
量子力学II	2	化学基礎B	2	化学基礎B	2
量子力学III	2	分析化学演習	4	基礎生物化学	2
統計力学I	2	無機化学演習	4	生物化学	2
統計力学II	2	有機化学演習	4		
統計力学III	2	物理化学演習	4	化学実験（コンピュータ活用含む）	
物理学演習	2	量子化学演習	4	○ 生物化学実習	2
物理数学演習II	2	生化学演習	4		
電磁気学演習	2	凝縮系化学演習	4	生物学	
振動・波動	2	分析化学I	2	生物学基礎A	2
電気力学	2	分析化学II	2	生物学基礎B	2
流体物理学	2	無機化学I	2	分子生物学	2
エレクトロニクス	2	無機化学II	2	免疫生物学	2
計測学	2	錯体化学	2	細胞生物学	2
現代物理学	2	無機化学III	2	生体情報学	2
特殊相対論	2	放射化学	2	進化生物学I	2
一般相対論	2	有機化学I	2	進化生物学II	2
原子核物理学I	2	有機化学II	2	動物機能制御学	2
原子核物理学II	2	有機化学III	2	分子生理学	2
物性物理学I	2	構造有機化学	2	動物の器官発生	2
物性物理学II	2	反応有機化学	2	発生のプログラム	2
物理学基礎ゼミ	2	化学熱力学	2	基礎細胞生物学	2
素粒子物理学I	2	化学統計力学	2	基礎細胞遺伝学	2
素粒子物理学II	2	量子化学I	2	遺伝学	2
宇宙物理学	2	量子化学II	2	植物分子生理学	2
量子力学序論	2	化学反応論	2	植物細胞生物学	2
基礎物理学演習I	2	分子分光学	2	系統動物学	2
基礎物理学演習II	2	固体化学	2	植物発生生理学	2
量子力学演習I	2	凝縮系化学	2	植物細胞生理学	2
統計力学演習I	2	生体分子化学III	2	植物生理学I	2
量子力学演習II	2	有機機器分析	2	植物生理学II	2
統計力学演習II	2	基礎機器分析	2	ホルモンの生物学	2
		化学実験（コンピュータ活用含む）		生物学実験（コンピュータ活用含む）	
物理学実験（コンピュータ活用含む）		化学実験I	2	分子生物学実習	2
物理学実験 a	4	化学実験II	2	情報数理生物学実習	2
物理学実験 b	4	無機化学実験	2	動物生理学実習	2
		有機化学実験	2	植物分子生理学実習	2
化学		生物学		動物形態発生学実習	2
化学基礎A	2	生物学基礎A	2	植物形態発生学実習	2
化学基礎B	2	生物学基礎B	2	基礎生物科学実習I	2
化学実験（コンピュータ活用含む）		生体分子化学I	2	基礎生物科学実習II	2
○ 化学実験	1	生体分子化学II	2	臨海実習I	2
生物学		生物学実験（コンピュータ活用含む）			
生物学基礎A	2	生化学実験	2	地学	
生物学基礎B	2			地学基礎A	2
生物学実験（コンピュータ活用含む）				地学基礎B	2
○ 生物学実習	1			地学基礎C	2
地学		地学実験（コンピュータ活用含む）		地学実験（コンピュータ活用含む）	
地学基礎A	2	地学基礎A	2	○ 地学実験	1
地学基礎B	2	地学基礎B	2		
地学基礎C	2	地学基礎C	2		
地学実験（コンピュータ活用含む）		地学実験（コンピュータ活用含む）			
○ 地学実験	1	分析化学実験	2		

○ : 中学校免許必修

○ : 中学校免許必修

○ : 中学校免許必修

地質科学科（理科）

自然環境科学科（理科）

理科教員免状取得用実験科目

免許法施行規則に定める科目区分 開設授業科目	単位 必 選	免許法施行規則に定める科目区分 開設授業科目	単位 必 選
物理学		物理学	
物理学入門	2	物理学入門	2
物理学基礎A I	2	物理学基礎A I	2
物理学基礎A II	2	物理学基礎A II	2
物理学基礎B I	2	物理学基礎B I	2
物理学基礎B II	2	物理学基礎B II	2
物理学基礎D	2	物理学基礎D	2
物理学実験（コンピュータ活用含む）		機能物質科学	
鉱物結晶学実験	1	原子分子科学	2
地質構造解析法	1	環境流体力学	2
化学		物質科学B	2
化学基礎A	2	基礎力学演習	2
化学基礎B	2	基礎電気磁気学演習	2
化学実験（コンピュータ活用含む）		物理学実験（コンピュータ活用含む）	
地球化学分析法	1	基礎物理学実験	2
水質化学分析法	1	自然環境科学実験C	4
生物学		化学	
生物学基礎A	2	化学基礎A	2
生物学基礎B	2	化学基礎B	2
古生物学A	2	環境分析化学	2
古生物学B	2	地球科学	2
生物学実験（コンピュータ活用含む）		化学物質反応論	2
海洋生物学実験	1	エネルギー変換論	2
古無脊椎動物学実験	1	物質科学A	2
地学		環境汚染論	2
地学基礎A	2	生物学	
地学基礎B	2	生物学基礎A	2
地学基礎C	2	生物学基礎B	2
地質調査法基礎I	1	生態学	2
地質調査法基礎II	1	環境生物学演習	2
地質調査法I	2	保全生物学	2
地質調査法II	2	多様性生物学A	2
地質調査法実習I	1	多様性生物学B	2
地質調査法実習II	1	進化生物学	2
地層学A	2	機能形態学A	2
地層学B	2	機能形態学B	2
地史学A	2	適応生物学	2
地史学B	2	地学実験（コンピュータ活用含む）	
テクトニクス	2	基礎生物学実験	2
構造地質学	2	地学実験（コンピュータ活用含む）	
岩石学A	2	基礎生物学実験	2
岩石学B	2	自然環境科学実験B	4
鉱物学A	2	環境生物学野外実習A	1
鉱物学B	2	環境生物学野外実習B	1
環境地質学A	2	環境生物学野外実習C	1
環境地質学B	2	地学	
資源・環境地質学	2	地学基礎A	2
第四紀環境学	2	地学基礎B	2
日本とアジアの地質	2	地学基礎C	2
海洋地質学	2	第四紀環境変遷論	2
固体地球化学	2	資源・環境論	2
地学実験（コンピュータ活用含む）		気象学	2
岩石学実習I	1	地形変動論	2
岩石学実習II	1	地盤環境論	2
野外実習基礎	1	地学実験（コンピュータ活用含む）	
野外実習I	1	基礎地学実験	2
野外実習II	2	自然環境科学実験A	2
野外実習III	4	環境地質学野外実習	2
環境地質学実習	1		

免許法施行規則に定める科目区分 開設授業科目	備考
物理学実験（コンピュータ活用含む）	
物理学実験	生物学科向け
化学実験（コンピュータ活用含む）	
化学実験	物理学科向け
生物学実験（コンピュータ活用含む）	
生物学実習	生物学科向け
地学実験（コンピュータ活用含む）	
地学実験	物理学科向け 生物学科向け

※免許取得用実験科目の単位を修得しても、卒業用件単位にはなりません。

教職に関する科目

	授業科目名	単位数		学年指定
		中一	高一	
教育の意義等に関する科目	教職入門	2	2	1年
教育の基礎理論に関する科目	教育本質・目標論 教育心理学 教育の社会的・制度的・経営的研究	2 2 2	2 2 2	2~4年 1年 2~4年
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程研究 教科 教育法 数学科教育法 I ~ IV 情報科教育法 I ~ II 理科教育法（中等）I ~ IV 道徳指導法 特別活動指導法 教育方法・技術B	2 8	2 4	2~4年 掲示にて通知
生徒指導、教育相談及び進路指導に関する科目	生徒指導・教育相談・進路指導 I 生徒指導・教育相談・進路指導 II	2 2	2 2	2・3年 2・3年
総合演習	総合演習	2	2	2年
教育実習	中等教育実習	5	3	4年
	計	33	25	

教育実習

	中学校一種	高等学校一種	備考
単位数	5単位	3単位	
事前・事後指導	事前指導 13回 事後指導 2回		4月～5月予定 11月予定
実習期間	4週間 中学校実習 高等学校実習	2週間 高等学校実習	出身学校等
受講資格	4年次学生		
受講要件	3年次までに、以下の科目的単位を取得済みであること。 教職入門 教育心理学 教科教育法 生徒指導・教育相談・進路指導 I 生徒指導・教育相談・進路指導 II 総合演習		
受講手続	3年次に、学生本人が実習校（出身学校等）へ依頼		

◎実習教科と免許教科は同じことが原則となります

3年次4月にガイダンスを行いますので、教育職員免許状取得希望者は、必ず出席してください。

○介護等の体験

実施方法や体験施設等についてのガイダンスを2年次（6月頃）に行いますので、中学校教諭免許状取得希望者は必ず出席してください。

※ 教育職員免許状に関するガイダンス日程や、免許状取得について変更が生じた場合は、掲示にて通知します。

6. 学芸員の資格取得について

1 学芸員の職務

学芸員とは、博物館法に基づく博物館の専門職員であって、博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究、その他これに関連する事業について専門的事項を司る者をいいます。

2 学芸員の資格

学士の学位を有する者で、大学において文部科学省令で定める博物館に関する科目の単位を修得した者は、学芸員となる資格があります。

3 博物館に関する科目及び単位数

文部科学省令で定める大学において修得すべき博物館に関する科目の単位と、本学で開講される科目との関係は、次のとおりです。

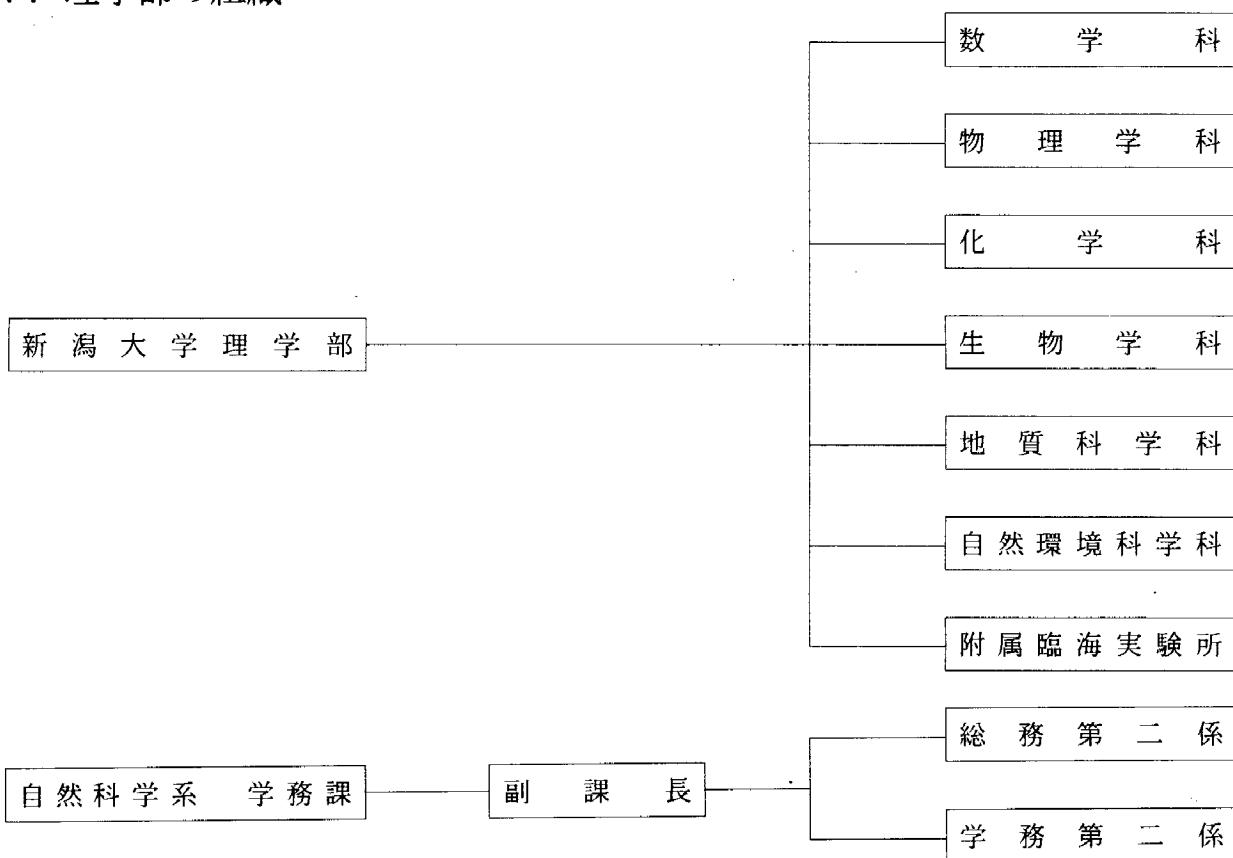
文部科学省令の科目・単位数		左記に対応する授業科目・単位数		履修単位数	備考
科目名	単位数	授業科目名	単位数		
博物館概論	2	博物館概論	2	2	人文学部
博物館経営論	1	博物館経営・情報論	2	2	人文学部
博物館情報論	1	博物館資料論	2	2	人文学部
博物館資料論	2				
教育学概論	1	教育本質・目標論Ⅰ	2	2	教育人間科学部
生涯学習概論	1	生涯学習概論Ⅰ 生涯学習概論Ⅱ 生涯学習概論Ⅲ	2 2 2	2	教育人間科学部 教育人間科学部 教育人間科学部
視聴覚教育メディア論	1	教育メディア論Ⅱ	2	2	教育人間科学部
博物館実習	3	博物館実習	3	3	人文学部
合計	12	合計		15	

備考

- ①上記必修科目の外に、人文学部で開設されている次の授業科目を修得することが望ましい。
考古学概説Ⅰ・Ⅱ、民俗学概説Ⅰ・Ⅱ、古文書学概説Ⅰ・Ⅱ、美術史概説Ⅰ・Ⅱ
- ②上記必修科目（博物館実習を除く6科目）は、博物館実習を4年次に履修することから、必ず3年次までに修得のこと。
- ③博物館概論は2年次で履修、博物館経営・情報論及び博物館資料論は3年次で履修すること。
- ④博物館実習についてのガイダンスを、3年次の11月下旬頃に行います（掲示にて通知）。

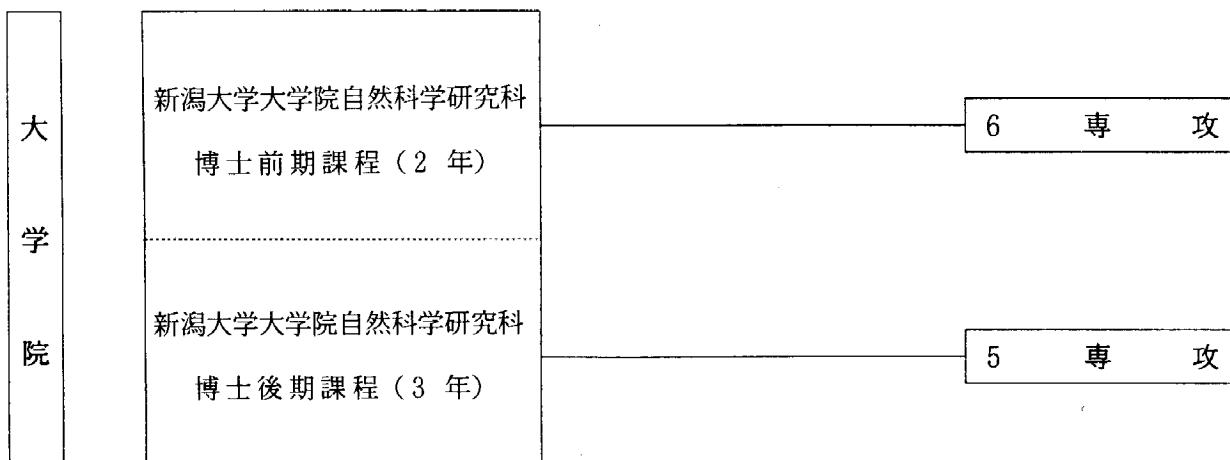
学芸員資格取得希望者は必ず出席してください。

7. 理学部の組織



8. 大学院の組織

大学院理学研究科は、平成7年度から従来の自然科学研究科博士後期課程の下に、工学研究科及び農学研究科と組織を統合して、大学院自然科学研究科博士前期課程を設置しました。博士前期課程においては新しい枠組で教育研究分野を体系化し、専攻を編成したものであり、自然科学系の総合化・学際化に応じられるように横断性をもたせると同時に、博士前期課程と後期課程における教育研究のより一層の連続性・継続性を図れるようになっています。



9. 自然科学研究所の構成

自然科学研究科

[学部・学科等]

[博士前期課程]

[博士後期課程]

理 学 部	数 学 科
	物 理 学 科
	化 学 科
	生 物 学 科
	地 質 学 科
	自然環境科学科

自然構造科学専攻

自然構造科学専攻
量子科学大講座
粒子・宇宙物理学大講座
物質化学大講座
地球科学大講座
連携講座(重粒子物質科学)

材料生産システム専攻

材料生産システム専攻
広域連携開発科学大講座
機能材料科学大講座
素材生産科学大講座
機械科学大講座

工 学 部	機械システム工学科
	電気電子工学科
	情報工学科
	福祉人間工学科
	化学システム工学科
	建設学科
	機能材料工学科

生命・食料科学専攻

生命・食料科学専攻
植物・微生物ゲノムコントロール大講座
基礎生命科学大講座
応用バイオサイエンス大講座
生物資源科学大講座

環境共生科学専攻

環境共生科学専攻
温暖化影響学大講座
自然システム科学大講座
流域環境学大講座
都市人間環境学大講座
災害科学大講座(協力講座)

農 学 部	農業生産科学科
	応用生物化学科
	生産環境科学科

数理・情報電子工学専攻

情 報 理 工 学 専 攻
先端情報通信大講座
数理科学大講座
知能情報科学大講座
電子・エネルギー工学大講座
人間支援科学大講座
連携講座(高度モバイルコミュニケーション)

災害復興科学センター

人間支援科学専攻

客 員 部 門

10. 教授会

新潟大学の全体組織については「学生便覧」等に示してありますが、その構成の一つとして本学部には「教授会」が置かれ、学部の管理、運営に関する事項等を審議し、方針を決定する機関となっています。

特に、学生諸君に直接関わりの深い問題については、次の委員会が扱います。

1 学務委員会

- 事項 ① カリキュラム、時間割、試験の実施
② 教育実習・教員職員免許関係
③ 学生の身分関係
④ 特別講義
⑤ 奨学生の推薦
⑥ 学生の課外活動及び福利厚生
⑦ 自治会・学生相談
⑧ その他学務関係全般

2 就職・進路指導委員会

- 事項 就職及び進学等の進路指導に関する事項

3 判定委員会

- 事項 学生の入学及び卒業に関する事項

11. 事務

本学部の事務を処理するために自然科学系学務課総務第二係と学務第二係があります。

特に、学生生活をしていく上で直接的に日常、関わりの深い学務第二係は、学務委員会等と密接な連携のもとに、諸般の事務の処理に当たることになっています。

学務第二係の事務分掌

- (1) 教育課程の編成及び授業の実施に関する事。
- (2) 学生の募集及び入学試験に関する事。
- (3) 学生の入学、卒業その他学生の学籍に関する事。
- (4) 学生の修学等を支援するために必要な助言、指導その他の援助に関する事。
- (5) 学位に関する事。
- (6) 学籍その他の記録に関する事。
- (7) 外国人留学生に関する事。
- (8) 教育実習及び教員職員免許に関する事。
- (9) 学生の課外活動及び福利厚生に関する事。
- (10) 学生の就職及び卒業後の進路に関する事。
- (11) 学生の諸証明に関する事。
- (12) 学生関係諸証明用公印の管守に関する事。
- (13) 所掌事務の調査及び統計に関する事。
- (14) その他学務関係事務に関する事。

学修及び学生生活をしていく上で種々な問題が生じた時は、遠慮なく各学科の委員や担当係に積極的に相談されるよう希望します。

12. 理学部教職員一覧

講座等	氏名	カナ	職名	研究室	講座等	氏名	カナ	職名	研究室	
数学科	泉池 敏司	イズ'チケイ'	教授	理学部A棟 503	生物学科	小谷 昌司	オタニ シヨウ'	教授	理学部C1棟 381	
	斎藤 吉助	サイウキチスケ	教授	理学部A棟 512		内海 利男	ウチハ ヒトオ	教授	生命環境棟 705	
	高田 敏恵	タカタトシエ	准教授	情報理工棟 404		大西 耕二	オオニシ コウジ'	教授	理学部C1棟 277	
	閑川 浩永	セキガワ コウエイ	教授	理学部A棟 511		加藤 朗	カウアキラ	准教授	生命環境棟 703-4	
	吉原 久夫	ヨシハラ ヒサオ	教授	情報理工棟 302		渡辺 勇一	ワタナベ ユウイチ	教授	生命環境棟 303-3	
	羽鳥 理	ハトリ オサム	教授	情報理工棟 505		和田 清俊	ワタキ キヨトシ	教授	生命環境棟 703-2	
	秋山 茂樹	アキヤマ シゲキ	准教授	理学部A棟 509		菊山 宗弘	キクヤマ ムネヒコ	教授	生命環境棟 703-1	
	磯貝 英一	イソガイ エイイチ	教授	情報理工棟 510		前野 貢	マエノ ミツク'	准教授	生命環境棟 303-2	
	印南 信宏	インナミ ノブヒロ	教授	理学部A棟 508		岩崎 俊介	イワサキ トシシケ	准教授	生命環境棟 703-3	
	竹内 照雄	タケウチ テルオ	教授	理学部A棟 506		井筒 ゆみ	イツツ ユミ	助教	生命環境棟 303-1	
自然科学研究科 情報理工学専攻	渡邊 恵一	ワタナベ ケイイチ	准教授	理学部A棟 501		細野 正道	ボゾノ マサミチ	教授	生命環境棟 306-5	
	蛭川 潤一	ヒルカラソ ヨシヨ	准教授	情報理工棟 506		杉本 健吉	スギモト ケンキチ	准教授	生命環境棟 306-1	
	田中 環	タナカタマキ	教授	情報理工棟 509		生物学科事務室				
	山田 修司	ヤマダ シュウシ	准教授	情報理工棟 405		理学部C棟 259				
	木村 欣司	キムラ キンジ'	助教	理学部A棟 505	地質科学科	周藤 賢治	シユウトウ ケンジ'	教授	理学部A棟 410	
物理学科	数理解析学講座					立石 雅昭	タテシマ マサアキ	教授	理学部A棟 404	
	家富 洋	イエトミ ヒロシ	教授	物質生産棟 703		赤井 純治	アカイシ ユンジ'	教授	理学部A棟 401	
	松尾 正之	マツオ マサユキ	教授	理学部A棟 205		志村 俊昭	シムラトシアキ	准教授	理学部A棟 408	
	大原 謙一	オオハラ ケンイチ	准教授	理学部A棟 215		栗田 裕司	クリタヒロシ	准教授	生命環境棟 406-1	
	宮田 等	ミヤタヒトシ	准教授	理学部A棟 206		田澤 純一	タザワ ジュンイチ	教授	理学部A棟 412	
	川崎 健夫	カワサキ タケオ	助教	理学部A棟 202		松岡 篤	マツオカ アツシ	教授	生命環境棟 406-2	
	粒子科学講座	金子 恒雄	カネコ ツネオ	教授		新川 公	ニイカワ イサオ	准教授	理学部A棟 414	
	大矢 進	オオヤ ススム	教授	物質生産棟 259		高澤 栄一	タカザワ エイイチ	准教授	理学部A棟 415	
	谷本 盛光	タニモト モリミツ	教授	理学部A棟 208		小林 健太	コバヤシ ケンタ	講師	生命環境棟 106-1	
	山田 裕	ヤマグチ ユウ	教授	物質生産棟 701		宮下 純夫	ミヤシタ スミ	教授	理学部A棟 417	
化学科	小池 裕司	コイケ ユウシ	准教授	理学部A棟 207		豊島 剛志	トシマツ ヨシシ	准教授	生命環境棟 106-2	
	渡辺 一也	ワタナベ カズヤ	助教	理学部A棟 209		地質科学科事務室				
	小林 迪助	コバヤシ ミチシケ	教授	物質生産棟 702		理学部A棟 406				
	土屋 良海	ツヅヤ ヨシミ	教授	物質生産棟 712	自然環境科学科	檀上 篤徳	ダンショウ カツツル	教授	物質生産棟 651	
	大野 義章	オオノヨシアキ	教授	物質生産棟 704-2		山岸 宏光	ヤマギシ ヒロミツ	教授	自然管理棟 610	
	中野 博章	ナカノ ヒロアキ	准教授	理学部A棟 203		久保田 喜裕	クボタ ヨシヒロ	准教授	理学部A棟 429	
	木山 嘉隆	キヤマ ヨシタカ	准教授	理学部A棟 201		副島 浩一	ソエジマ コウイチ	准教授	物質生産棟 651	
	大坪 隆	オオツボ タカシ	准教授	物質生産棟 563		卯田 強	ウダ ソシ	講師	理学部C棟 105	
	奥西 巧一	オクニシ コイチ	助教	物質生産棟 704-1		濱口 哲	ハマグチ サトシ	教授	理学部C棟 106	
	鈴木 宜之	ススキ ヤスユキ	教授	理学部A棟 214		高橋 正道	タカハシ マサミチ	教授	理学部C棟 108	
	田村 詔生	タムラ ノリオ	教授	理学部A棟 204		酒泉 満	サカイシ ミツル	教授	理学部C棟 106	
	後藤 輝幸	コトウ テルタカ	教授	物質生産棟 710		林 八寿子	ハヤシ ヤスコ	准教授	理学部C棟 110	
	西 亮一	ニシ リョウイチ	准教授	理学部A棟 217		松岡 史郎	マツオカ シロウ	准教授	理学部C1棟 385	
機器分析センター	根本 祐一	ネモト ユウイチ	准教授	物質生産棟 710		山平 寿智	ヤマヒラ カズ'リ	准教授	理学部C棟 106	
	石川 文洋	イシカワ ヒロミコ	助教	物質生産棟 705	環境生物学講座	樋田 昭次	カシタ ショウジ'	教授	物質生産棟 652	
	新原 佳弘	シンバラ ヨシヒコ	助教	物質生産棟 258		湯川 靖彦	ユカワ ヤスヒコ	教授	理学部C1棟 388	
	物理学科事務室					西村 浩一	ニシムラ コウイチ	教授	理学部C棟 107	
	無機物質化学講座	徳江 郁雄	トクエイコ	教授		白井 聰	ウエイ サトシ	准教授	物質生産棟 613	
	工藤 久昭	クトウ ヒサアキ	准教授	理学部C1棟 276		自然環境科学科事務室				
	丸山 健二	マルヤマ ケンジ'	准教授	情報理工棟 309		野崎 貞澄	ノザキ マスミ	教授	理学部C棟 111	
	佐藤 敏一	サトウ ケイイチ	准教授	理学部C1棟 274		内田 勝久	ウチダ カンヒサ	助教		
	後藤 真一	コトウ シンイチ	准教授	理学部C棟 247	附属臨海実験所					
	洞口 高昭	ホラグチ タカアキ	教授	物質生産棟 605						
有機物質化学講座	島倉 紀之	シマカラ リユキ	教授	物質生産棟 604						
	堀米 恒好	ホリミ メツネヨシ	教授	理学部C棟 355						
	長谷川 英悦	ハセガワ エイエツ	教授	物質生産棟 555						
	古川 和広	フルカワ カズヒロ	准教授	理学部C棟 356						
	澤田 清	サワダ キヨシ	教授	理学部C1棟 172						
自然科学研究科 自然構造科学専攻	岡村 瞳雄	オカムラ ムツオ	准教授	物質生産棟 601						
	大島 範和	オオツリ ノリカズ'	准教授	情報理工棟 306						
	田山 英治	タヤマ エイジ'	助教	物質生産棟 616						
	化学科事務室					理学部C棟 357				

13. 理学部講義室等案内図

1階

理学部平面図

A棟

施設室 A1-165 [45]	車庫 A1-156 [5]
便所 A1-167 [17]	岩力 A1-176 [4]
電気室 A1-168 [22]	化2号機不 動電源室 A1-166 [18]
電気室 A1-169 [22]	電気室 A1-167 [22]

岩石標本室 A1-170 [83]	学生実験室1 A103	測光精査校正 実験室1 A105	高工ネルギー 実験室1 A107	高工ネルギー 実験室3 A109	便所 A47	リソヨ ルーム A23

学生実験室2 A102	学生実験室3 A104	学生実験室4 A106	学生実験室5 A108	学生実験室6 A110	P EV S

A1棟

工作室76 B101	学務係 B103	食事室 B104	コピー室 B105

B棟

変電室 [94]	ミュージアム A112

C棟

R1 実験室 C130	R1 実験室 C133	R1 [47] C135	多目的室(赤井) [94] C138	学生実 験室 [23] C137	R1 (赤井) C142	R1 (赤井) C144	R1 管理室 [23] C142	R1 培養室 [23] C145	R1 細胞生物学 [23] C146	R1 細胞生物学 [23] C147	R1 低温室 [36]	R1 実験室1 リソヨ ルーム C152	R1 高橋 八子子 C111 [18]	R1 西村 一通 C107 [18]	R1 卯田 角一 C105 [18]	R1 地球環境 科学 研究室 C103 [18]
便所 A16	R1 [18] C131	R1 [18] C132	R1 [18] C134	R1 [36] C136	R1 [36] C139	R1 [18] C141	R1 [18] C143	R1 [18] C145	R1 [18] C146	R1 [18] C147	R1 [36]	R1 実験室1 リソヨ ルーム C152	R1 高橋 八子子 C111 [18]	R1 西村 一通 C107 [18]	R1 卯田 角一 C105 [18]	R1 地球環境 科学 研究室 C103 [18]

分析化学 第2実験室 [43]	P S (薄H) C1-170	分析化学 第2実験室 [43]	分析化学 第2実験室 [43]
便所 A16	便所 A16	便所 A16	便所 A16
電気室 A1-171 [18]	電気室 A1-171 [18]	電気室 A1-172 [18]	電気室 A1-172 [18]
機械室 A1-173 [18]	機械室 A1-173 [18]	機械室 A1-173 [18]	機械室 A1-173 [18]
便所 A1-174 [12]	便所 A1-174 [12]	便所 A1-174 [12]	便所 A1-174 [12]

理学部平面図

[97]

A1-267

便所	化石鑑定室 [36] A1-268	分析測定室 (機器分野) [21] A1-269	微生物検査室 [20] A1-270
----	-------------------------	-----------------------------------	--------------------------

A棟

岩石・植物標本室 A1-271 [83]	川崎 鍾夫 A202	中野 博義 A203	小池 英司 A205	非常勤 講師室 [18] A209	森 正之 A207	渡辺 一也 A208	非常勤 講師室 [18] A211	金子 恒雄 [22] A210	谷本 裕人 [22] A206	田村 昭生 [23] A204	宮田 等 [22] A204	鈴木 大原 [22] A214	大原 亮一 [22] A215	西 亮一 [22] A217	便所 [47]	リフレ ンジュ ーム [23]	院生研究室1 [47] A223	院生研究室2 [47] A224	院生研究室3 [47] A226	院生研究室4 [47] A228
----------------------------	------------------	------------------	------------------	----------------------------	-----------------	------------------	----------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	-------------------------	--------------------------	--------------------------	-------------------------	------------	--------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------

A1棟

Ri	C237	分析測定室 (機器分野) [21] C239	院生研究室(工場) [47] C232	合成 実験室 [23] C242	微生物 会議室 [23] C244	微生物 会議室 [23] C246	微生物 会議室 [23] C248	微生物 会議室 [23] C250	微生物 会議室 [23] C254	生物検査室 [91] C251	生物検査室 [91] C254	生物検査室 [91] C255	生物検査室 [91] C256	生物検査室 [91] C257	生物 準備室 [22] C206	生物 準備室 [22] C206	生物 準備室 [23] C204	生物 準備室 [23] C206	生物 準備室 [23] C203	生物 準備室 [23] C201
Ri	C238	化学科学生PC室 [59] C238	非常勤 講師室 [18] C240	化石標本室 [36] C241	非常勤 講師室 [18] C243	数学機 器室 [18] C245	後藤 数学機 器室 [18] C247	新垣 数学機 器室 [18] C249	新垣 数学機 器室 [18] C251	微生物 学生研 究室 [18] C253	微生物 学生研 究室 [18] C255	微生物 学生研 究室 [18] C256	リフレ ンジュ ーム [18]	植物 検査室 [18] C209	植物 検査室 [18] C209	植物 検査室 [18] C207	植物 検査室 [18] C206	植物 検査室 [18] C205	生物実習室 [78] C202	
Ri	C239	分析化粧室 [32] C1-271	分析化粧室 [31] C1-273	分析化粧室 [32] C1-274	分析化粧室 [31] C1-275	分析化粧室 [32] C1-276	分析化粧室 [32] C1-277	分析化粧室 [32] C1-278	分析化粧室 [32] C1-279	分析化粧室 [32] C1-280	分析化粧室 [32] C1-281	分析化粧室 [32] C1-282	分析化粧室 [32] C1-283	分析化粧室 [32] C1-284	分析化粧室 [32] C1-285	分析化粧室 [32] C1-286	分析化粧室 [32] C1-287	分析化粧室 [32] C1-288		
Ri	C240	便所 [8]	便所 [8]	便所 [8]	便所 [8]	便所 [8]	便所 [8]	便所 [8]	便所 [8]	便所 [8]	便所 [8]	便所 [8]	便所 [8]	便所 [8]	便所 [8]	便所 [8]	便所 [8]	便所 [8]		

理学部平面図

3階

A棟

WC	[56] A1-378	非常動 機械室 [23] A301	技術職員室 [44] A305	販賣料室 [44] A306	A306-47室 [44] A308	A308-47室 [44] A308	便所 [47]	リフレ ルーム [23]	A310セミ [47] A310	A310セミ [47] A310	A312講義室 [44] A312	A312講義室 [44] A312	A315セミ [47] A315	大会議室 [36] A317
A1棟														
学生研究室3 [83] A1-380	学生自習室 [36] A302	学生圖書室 [90] A304	A307実習室 [90] A307	A307実習室 [90] A307	学生用室 [15] A309	P S	EV	学生 室 [15] A309	セミナー室 [36] A313	セミナー室 [36] A313	物理会議室 [15] A314	物理会議室 [15] A314	準備室 [18] A316	準備室 [18] A316

A1棟

B棟

B301 講義室 [113] B301	B303 講義室 [15] B303	B304 講義室 [70] B304	廻所 [49]
------------------------------	-----------------------------	-----------------------------	------------

C棟

電子化 学 研究室3 [21] C342	電子化 学 研究室3 [21] C342	新開拓 研究室 [23] C344	新開拓 研究室 [23] C344	物理化学 研究室 [23] C348	物理化学 研究室 [23] C348	研究室 (施工) [23] C350	研究室 (施工) [23] C350	吉川和 研究室 [23] C354	吉川和 研究室 [23] C356	学生用 室 [23] C358	学生用 室 [23] C359	分析センター [47] C361①	研究室 [23] C361②	研究室 [23] C361	学生実験室 [33] C301
C1棟															
便所 [18]	教育研究室 [36] C340	電算力 分析センター- 及室 [18] C341	電子化 学 研究室2 [18] C341	研究室 [18] C345	研究室 [18] C345	実験室 備室 [18] C347	実験室 備室 [18] C347	NMR実 験室 [18] C351	NMR実 験室 [18] C351	電子 顕微 鏡室 [18] C353	電子 顕微 鏡室 [18] C353	研究室 [18] C357	研究室 [18] C357	研究室 [18] C360	研究室 [18] C360

事務 (教) A1~428	
数 [18]	
数 [18]	
職員室 P S [18]	

理学部平面図

4階

A棟

地 [9] A1~430①	地 [33] A1~430②	生物 実験室1 [6] A02	生物 実験室2 [6] A03	生物 実験室3 [6] A05	光分析 装置 [8] A07	光X線分析 装置 [8] A09	写真 室 [8] A11	化石分析室 [6] A13	顯微鏡室 PC室 [6] A16	院生研究室1 [5] A18	P S	院生研究室2 [6] A19	院生研究室3 [6] A20	精密研磨室 [6] A24	薄片室 [6] A28	
地質 室 [23] A01	地質 室 [22] A04	立石 組合 [23] A01	地質 室 [22] A06	赤井 純治 [23] A01	赤井 純治 [22] A08	志村 敏治 [22] A10	周藤 寛治 [22] A12	田澤 純一 [22] A14	新川 公 [22] A15	柴澤 英一 [22] A17	便所 [47] A17	リフレ ッシュ ルーム [23] A19	地球環境実験室1 [47] A19	地球環境実験室2 [47] A21	地球環境実験室3 [47] A23	地球環境実験室4 [47] A25
職員室 P S [18]																
便所 [17]																
数 [18]																
数 [18]																

A1棟

B棟

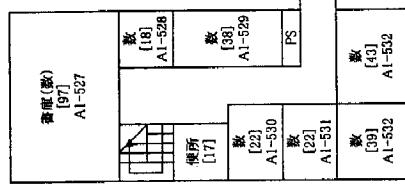
地質 室 [23] A01	地質 室 [22] A04	立石 組合 [23] A01	地質 室 [22] A06	赤井 純治 [23] A01	赤井 純治 [22] A08	志村 敏治 [22] A10	周藤 寛治 [22] A12	田澤 純一 [22] A14	新川 公 [22] A15	柴澤 英一 [22] A17	便所 [47] A17	リフレ ッシュ ルーム [23] A19	地球環境実験室1 [47] A19	地球環境実験室2 [47] A21	地球環境実験室3 [47] A23	地球環境実験室4 [47] A25
職員室 P S [18]																
便所 [17]																
数 [18]																
数 [18]																

C棟

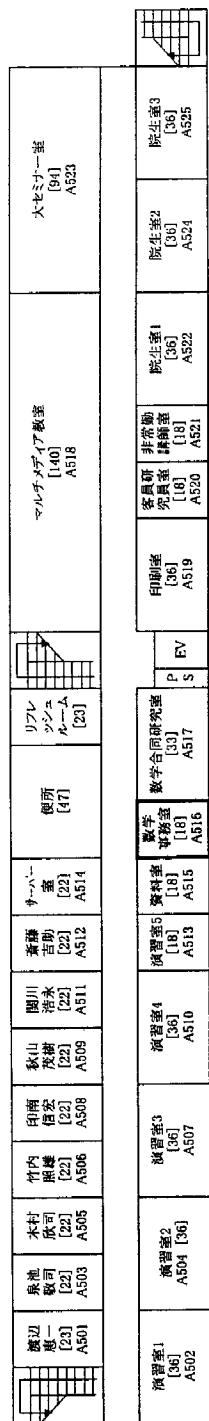
C棟屋根

理学部平面図

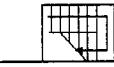
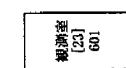
5階，屋階



A棟



A1棟



14. 新潟大学理学部周辺案内図

